

これから心臓MRIを始めたい・勉強したい人に向けた一冊！

循環器医・放射線科医のための

ゼロからわかる

# 心臓MRI



編集

江原省一 大阪市立大学大学院  
医学研究科循環器内科学

加地修一郎 関西電力病院  
循環器内科

谷口泰代 兵庫県立姫路循環器病センター  
循環器内科

B5判・168頁・2色刷(一部4色刷)  
定価(本体5,000円+税)  
ISBN 978-4-8306-3760-5

従来のMRI専門書は難解な専門用語が多く、心臓MRIをやってみようと、初めてMRIに触れる人にとっては理解が難しい。そこで本書では、循環器ガイドラインに則しつつ、心臓MRIが実臨床でどのような場面でどう役立つのかを含めて、基本的な撮像法や各疾患の読影の実際をわかりやすく解説した。できるだけ多くの画像を掲載し、実際の症例を取り上げた「症例集」も収録。これからMRIを始めたい循環器医、MRIの中でも心臓には馴染みのない放射線科医が、明日からでもすぐに活用できる一冊となっている。

## ◎主要目次

### 総論

- I 心臓MRIは循環器臨床に不可欠か？
- II どんな場面で心臓MRIを撮像するのか？  
—循環器ガイドラインから考える
- III 実際の撮像
  - 1 撮像するにあたって
  - 2 心臓MRIのオーダーの仕方とMRI禁忌症例・ガドリニウム造影剤禁忌症例のスクリーニング
  - 3 ベクトル心電図とポジショニング
  - 4 明日から使える3つの基本撮像法
    - ①はじめに
    - ②シネMRI

【Topics】心機能解析
  - ③T2強調 black blood
  - ④遅延造影

【Coffee Break】大阪市立大学での実際の撮像風景

【Topics】遅延造影早期相の有用性

  - 5 3T vs 1.5T —心臓MRIにおける現状
  - 6 レポートの書き方と保険収載
- IV まずは虚血性心疾患、そして心筋症へ

### 各論

- I 心臓サルコイドーシス
- II 拡大心
  - 1 拡張型心筋症
  - 2 虚血性心筋症
- III 肥大心
  - 1 肥大型心筋症
  - 2 その他の心肥大を呈する疾患

【Topics】T1 mappingの撮像・解析
- IV 心膜疾患
- V 心筋炎
- VI 不整脈原性右室心筋症
- VII 心臓腫瘍

最後のお願い  
索引

